

9月 給食だより

令和7年
水戸南高等学校



1923年9月1日に関東大震災が発生したことになります、9月1日は「防災の日」です。秋は台風シーズンということに加え、近年では気候変動の影響から豪雨も頻発し、各地で甚大な被害が相次いでいる状況です。台風の予報が出てから慌てて買いに行って売り切れ…ということのないよう、日ごろから水や食料品は多めにストックしておくと安心です。

水や食料品は最低3日分、できれば1週間分を備えておくことが勧められています。日常よく食べているものを多めに買い置きし、食べたら買い足す「ローリングストック」で無理なく備えましょう。



カセットコンロとボンベがあれば、食べられる食品の幅が広がります。



数品を同時に作れて水を節約できる湯せん調理がおすすめです。

- ① 耐熱ポリ袋に食材、水、調味料などを入れ、空気を抜いて袋の上の方で結ぶ。
- ② 鍋の底に耐熱皿や布巾などを敷いてお湯を沸かし、①を入れて加熱する。



食料品は常温で保存ができ、簡単な調理やそのまま食べられるものが便利です。



缶詰、レトルト食品、乾物、日持ちする野菜など。
好きなお菓子や食べ慣れているものがあると、不安な気持ちを和らげてくれます。

おいしく楽しく食べるため!

食事のマナーを守りましょう

食事は1人で食べるよりも、家族や友達と一緒に食べると、よりおいしく感じますね。自分自身がおいしく楽しく吃るのはもちろん、周りの人と気持ちよく食事をするために、1人1人が食事のマナーを守ることが大切です。

おはしは正しく持ちましょう

- ・上のはしを動かして、はし先で食べ物をはさむ



おわんは手に持って食べましょう

- ・小さいお皿も手に持つ
- ・大きいお皿は手を添えて食べる



姿勢をよくしましょう

- ・背筋をのばす
- ・ひじはつかない
- ・足の裏を床につける



食べるときに気をつけること

- ★食べやすい大きさにしてから口に入れましょう
- ★口をとじてよくかんで食べましょう
- ★早食いをしたり、食べている人を笑わせたりするのは絶対やめましょう

